



# ナラブ

Vol. 6

平成21年7月1日

## 生活観光現代GP 平成21年度前期科目のお知らせ

本年度前期はコア科目5科目、関連科目8科目を生活観光現代GP科目として位置付け、地域資源の発掘・再評価を進める3テーマと観光設計と情報発信を進める1テーマ、計4テーマに沿った取組を行っています。

### ●古都奈良で生活する姿

先日、本学文学部なら学プロジェクト編『大学的奈良ガイド：こだわりの歩き方』（昭和堂、2300円）の新聞取材を受けた。記者には「奈良は古代はもちろん、中世以降もやはり凄い」と強調した。本の販促目的ではない。心底、そう思う。3年前まで東京勤務だった私は、お茶の水女子大の学生たちと、月1ペースで、首都圏の巡検をした。城下町、門前町、基地の街…。でも、日本史レベルでは、大したことがない。

一方、奈良は、中高の教科書に直接関わる場所ばかり。現代だけなら東京が圧勝かもしれないが、歴史文化なら古都が圧勝という実感だ。

生活観光現代GP推進委員  
文学部 教授 内田 忠賢



### 発行元

奈良女子大学社会連携センター  
生活観光現代GP推進室

〒630-8506 奈良市北魚屋西町  
Email: gp-gendai@cc.nara-wu.ac.jp  
HP: <http://www.nara-wu.ac.jp/gp2007>

テーマ	科目名
導入科目	奈良のくらしと文化
基礎科目	テーマ1：古都奈良の地域資源を現代的視点から学ぶ
	文化人類学特殊研究
	歴史地理学概論
	文化と地理学ゼミナール（展）
	上代国文学特殊研究Ⅰ
	テーマ2：奈良の自然と景観を再評価する
	社会情報学専門演習Ⅰ
	空間計画のための自然環境科学
	テーマ3：生活環境を再評価する
	キャリアデザイン・ゼミナールB（4）
	安全・安心のまちづくり実践講座
	キャリアデザイン・ゼミナールB（10）
24時間テレビスタッフ体験講座	
世界遺産と地域計画	
キャリアデザイン・ゼミナールB（11）	
奈良の食をさぐる	
発展科目	テーマ4：生活観光の設計と情報の発信
	キャリアデザイン・ゼミナールB（8）
	路上観察で歩く 奈良
	文化メディア学インターンシップA

本年度前期も生活観光現代GP科目を設置し、これらの科目を通じて、地域資源の発掘・再評価、観光設計・情報発信の方法について効果的に身につけ、実践的に学べるようにしています。

科目の中には最終講義日などに「報告会」「発表会」を行い、履修していない学生や学外の方にも授業の成果を見ていただける場を設けることがあります。

その都度HPや掲示などでお知らせをいたしますので、ぜひご参加ください。

### ●生活観光現代GPシラバスの配布

本年度も4月の新学年ガイダンス時に「生活観光現代GPシラバス」を全学部生に配布しました。

履修ガイドとして、生活観光現代GPの概要や生活観光の考え方、アドバンスプログラムや修了証などについて記載しています。更に、各GP科目のシラバスには昨年度の授業の様子を掲載することで、学生が履修イメージをもちやすくなるよう工夫しました。また奈良の情報誌や博物館・美術館、お祭りの情報も併せて掲載していますので、奈良ガイドとしても活用してもらうことを期待しています。



## ●奈良の食プロジェクトが協力し、開発した「奈良のかすていら」が発売されました!



この商品と、これまでの活動で開発された商品を新宿高島屋の「大学は美味しい!!」フェア(6/11~16)にて販売してきました。

### ○学生の声○

河合 茜さん(生活環境学部 住環境学科2回生)

東京の一等地のデパートで慣れない接客をしながら、お菓子とは縁のない食材を使ったカステラを売る……。様々な不安を抱えたまま東京入りし、いざ販売!

“TVで見たから”“卒業生です”“頑張っ”最初あった不安とは裏腹に、お客さん達が掛けてくれる一言一言が嬉しく、自分のヤル気がグイグイと持ち上げられるのを感じました。

おかげ様で、お酒もカステラも大盛況!連日お昼過ぎには売り切れてしまい、来てくださった方に申し訳なかったです。

普通ではできないような機会に恵まれ、貴重な体験ができたことを嬉しく思います。

豆本 公余さん(生活環境学部 食物栄養学科4回生)

昨年に引き続き2回目となる「大学は美味しい!!」フェアに参加しました。

目の前には、開発に関わった人々の想いが込められた商品。そして、その商品を手にとって下さるたくさんのお客様。中には「おいしかったよ」とわざわざ伝えに来てくださるお客様もあられ、感動する場面もありました。お客様や他大学の方とのコミュニケーションは新たな視点を得る機会となり、私自身にとってプラスとなりました。なにより、開発に関わったみんなの想いをお客様に届けることができる喜びと充実感、私にとって貴重な体験となりました。

## ●生活観光現代GP推進室について

現代GP推進室には、生活観光現代GPのテーマに関連する資料・文献や、これまでの活動に関する報告書などがあります。これらは奈良女子大学の学生には閲覧や貸し出しが可能です。

- ・場所：E棟1階、E103です。
- ・開室時間は月曜～金曜日の午前11時から午後5時までになります。  
いつでも来ていただいても結構ですが、事前に連絡を頂けると助かります。
- ・連絡先：E-mail：gp-gendai@cc.nara-wu.ac.jp  
TEL：0742-20-3991



## ●「古都奈良に関する教育プログラム修了証」について

生活観光現代GPでは、昨年度より生活観光現代GP科目履修者を対象に「古都奈良に関する教育プログラム修了証」を授与致します。  
修了証の基準・認定については以下の通りです。

- ◆認定基準について  
以下のすべてを満たすこととします。
- ・生活観光現代GP科目の履修(導入科目+3or4科目)  
(テーマにより異なります)
- ・課外活動(シンポジウム・ボランティア・研究発表会など)への参加・発表、アドバンスプログラムへの参加、生活観光現代GP関連のキャリア科目の履修などをポイント化し4ポイント分を取得。

詳細は生活観光現代GPのホームページ、または現代GP推進室(E103)まで。



### ○奈良町セミナーハウスを知っていますか?

世界遺産元興寺の南約150mの毘沙門町に、奈良女子大学が2005年度から10年間借りている、奈良町セミナーハウスがあります。

明治時代中頃の建物と推測され、1階に6部屋(約31.5畳)と、かまど、井戸、中庭のある、立派な商家です。



### 編集後記

いよいよ本事業も最終年度に入りました。これまでの反省や課題について改善をしつつ、この1年を運営していきたいと思っております。奈良を再評価していただけるような成果を出すことができればと思っています。